

2017年10月4日
東日本旅客鉄道株式会社

「2017年度 グッドデザイン賞」の受賞について

○2017年度グッドデザイン賞において、「TRAIN SUITE 四季島」が「グッドデザイン・ベスト100」を受賞しました。さらに、「グッドデザイン大賞候補」に選出されました。
○また、当社グループの(株)JR 東日本ウォータービジネスが、「イノベーション自販機」と「acure pass <アキュアパス>」について、「グッドデザイン賞」を受賞しました。



「TRAIN SUITE 四季島」



「イノベーション自販機」と「acure pass <アキュアパス>」

■「TRAIN SUITE 四季島」は、移動によってもたらされる体験自体が魅力的にデザインされています。また、移動が旅の中心となることで、沿線の多様な文化や地域資源の発見、地域活性へつながる点が評価されました。

【グッドデザイン賞審査委員 評価コメント】

三角形のガラスが斬新な展望体験をもたらす先頭車、大きなエントランスドアの奥に広がる樹木に覆われたようなラウンジなど、大胆な空間づくりに圧倒される。あえてレトロに振らず、和モダンを基本に和紙や鉄器といった伝統工芸を組み込んだ仕立てからは新鮮な心地よさを受ける。企画の発端は東日本大震災であり、従来の鉄道とは一線を画す洗練のツーリズム体験を提供しつつ、復興の後押しを果たしていくという志もまた心に響くものである。

■「イノベーション自販機」は、通常のサイネージ型自販機の役割に加え、スマートフォンアプリ「アキュアパス」で事前に購入したドリンクを受け取ることができる、新しいカタチの自販機サービスです。お客さまの購入アクションでは徹底的な「シンプルさ」を、自販機筐体のデザインでは「目新しさ」と「自販機らしさ」の両立を目指したことが、評価されました。

【グッドデザイン賞審査委員 評価コメント】

単にディスプレイを使用した自販機にそなわる販売という機能だけでなく、電子マネーとスマートフォンを用いた商取引における今後の幅広い可能性を期待させる製品である。

※グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創立された「グッドデザイン商品選定制度」を承継して、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会が主催する、わが国で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。